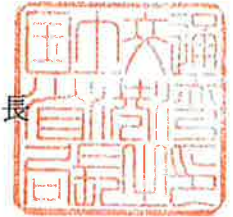


国港総第337号  
国港経第49号  
令和元年10月21日

大阪市長 殿

国土交通省港湾局長



ヒアリ対策への協力について（要請）

ヒアリ対策については、平成29年の国内初確認から、水際での防除にご協力いただき、これまで40例以上の確認事例はあったものの、国内定着を防いできたところですが、しかしながら、本年9月から10月に東京港（青海ふ頭）のコンテナヤードで環境省が行ったヒアリの調査において、これまでで最多の50個体以上の有翅女王アリ等が確認されたことから、繁殖可能な有翅女王アリが飛び立ち、他の場所に広がった可能性が高く、速やかに徹底した周辺調査及び防除を行わなければ、定着が危惧されることが指摘されている状況です。

こうした状況を受け、政府においては、本日午前、ヒアリ対策関係閣僚会議を開催し、これまでの調査・防除体制をさらに強化することに加え、全国的な取り組み状況を再度確認、徹底を図ることにより、国内での定着を確実に阻止することを申し合わせたところですが（別添1）。

ヒアリ対策への協力については、既に今月17日に要請させていただいているところですが（令和元年10月17日付け港湾局総務課長事務連絡）（別添2）、本申し合わせを踏まえ、改めて、下記の事項について要請します。

なお、港湾運送事業者等に対しても別紙のとおり通知していますので、申し添えます。

記

1. 今後、各港において環境省等により行われることとなるヒアリの調査・防除作業について、環境省等の要請に応じて、コンテナヤード内外での当該作業に必要な時間が十分に確保できるよう、必要な支援、関係機関との調整等を早急に行うこと。

2. コンテナヤード周辺を点検し土砂等が堆積している場合の除去、コンテナヤード内の舗装の適切な修繕や点検を行うこと。

3. 周辺施設に対する注意喚起を行うとともに、今冬、環境省が予定している港湾管理者等を対象とした講習会に、積極的に参加すること。また、関係する事業者に対しても講習会への積極的な参加を促すこと。

4. ヒアリの混入防止及びヒアリと疑われるアリの発見した場合の環境省及び各自治体の環境部局等への連絡を徹底すること。

5. 関係者と連携して的確な情報発信を行い、ヒアリに対する正しい理解を深め、定着防止の取組に理解と協力を得ること。

令和元年 10 月 21 日  
ヒアリ対策関係閣僚会議申合せ

## 東京港青海ふ頭におけるヒアリ確認を受けた緊急対応について

ヒアリ対策については、平成 29 年 6 月の国内初確認、同年 7 月の関係閣僚会議も踏まえた関係省庁の連携により、水際での防除に取り組んできた。その結果、これまで 40 例以上の確認事例があったが、発見個体の殺虫処理と確認地点周辺地域における調査実施等により、国内定着を防いできたところである。

しかし、本年 9～10 月に東京港青海ふ頭において確認された巣からは、50 個体以上の有翅女王アリが確認されたことから、専門家より、

- ・ 繁殖可能な女王アリが飛び立ち、他の場所に広がった可能性が高い
- ・ 速やかに徹底した周辺調査及び防除を行わなければ、定着が危惧されることが指摘されている。

こうした状況を受け、これまでの調査・防除体制を更に強化して、政府一丸となって当該港湾周辺における徹底した調査と確実な防除を行うほか、本件を受けて全国的な取組状況についても再度確認、徹底を図る（別紙「具体的な取組」参照）ことにより、国内での定着を阻止するものとする。

## 緊急対応の具体的な取組

### 【青海ふ頭及びその周辺における取組】

#### ○調査及び防除の徹底

- ・有翅女王アリが確認された青海ふ頭コンテナヤード(47ha)においては、一般の立入りが禁止されたエリアであることから、防除を最優先させ、延べ100名程度の人員を投入し、巣全体に作用する殺虫餌を面的(5~10m間隔)かつ長期間(隔週3ヶ月以上)散布するとともに、並行して防除の効果を確認する調査を実施。(環境省)
- ・周辺調査(公園、道路等)の調査方法を、目視中心から誘引剤(殺虫成分を含まない)を活用した方法に見直すとともに、緑地帯等の未舗装地の中にもこれまで未調査の地点がないかどうか洗い出し、東京都等と連携して調査を実施。(環境省)

また、これまで主に調査対象としていた公有地に加えて、民有地についても、その所有者や管理者に対して、東京都等と連携して調査への協力を依頼し、調査・防除を実施。(環境省)

- ・周辺調査の実施範囲について、従来の目安としている半径2kmにとらわれず、拡散・定着リスクについて専門家の意見を聞きながらより広域に調査を実施。(環境省)
- ・東京都(港湾管理者)及び東京港埠頭株式会社に対し、ヒアリの調査・防除作業に関して十分な時間確保等が行われるよう早急な協力を要請。(国土交通省(10月17日に実施済))
- ・東京都(港湾管理者)に対して、コンテナヤードにおける舗装の適切な修繕や点検、コンテナヤード周辺の土砂等の撤去に関する依頼を再度周知徹底。(国土交通省(10月17日に実施済))

#### ○正確な情報発信

- ・周辺の施設に対する注意喚起を行うとともに、今冬には港湾管理者等を対象とした講習会を開催。ヒアリと疑われるアリを発見した場合の行政への連絡や防除への協力が確実にされるよう、東京都等と連携して改めて徹底。(環境省、国土交通省)
- ・東京都内の学校、幼稚園、保育園等に対し注意喚起を改めて実施。(文部科学省、厚生労働省、内閣府)
- ・東京都内の医療施設、消防本部に本事案についての情報提供と、ヒアリに刺された場合の留意事項を改めて周知。(厚生労働省、消防庁)
- ・東京都等と連携して適確な情報発信を行い、ヒアリに対する正しい理解を広め、冷静な対処を求める。(全省庁)

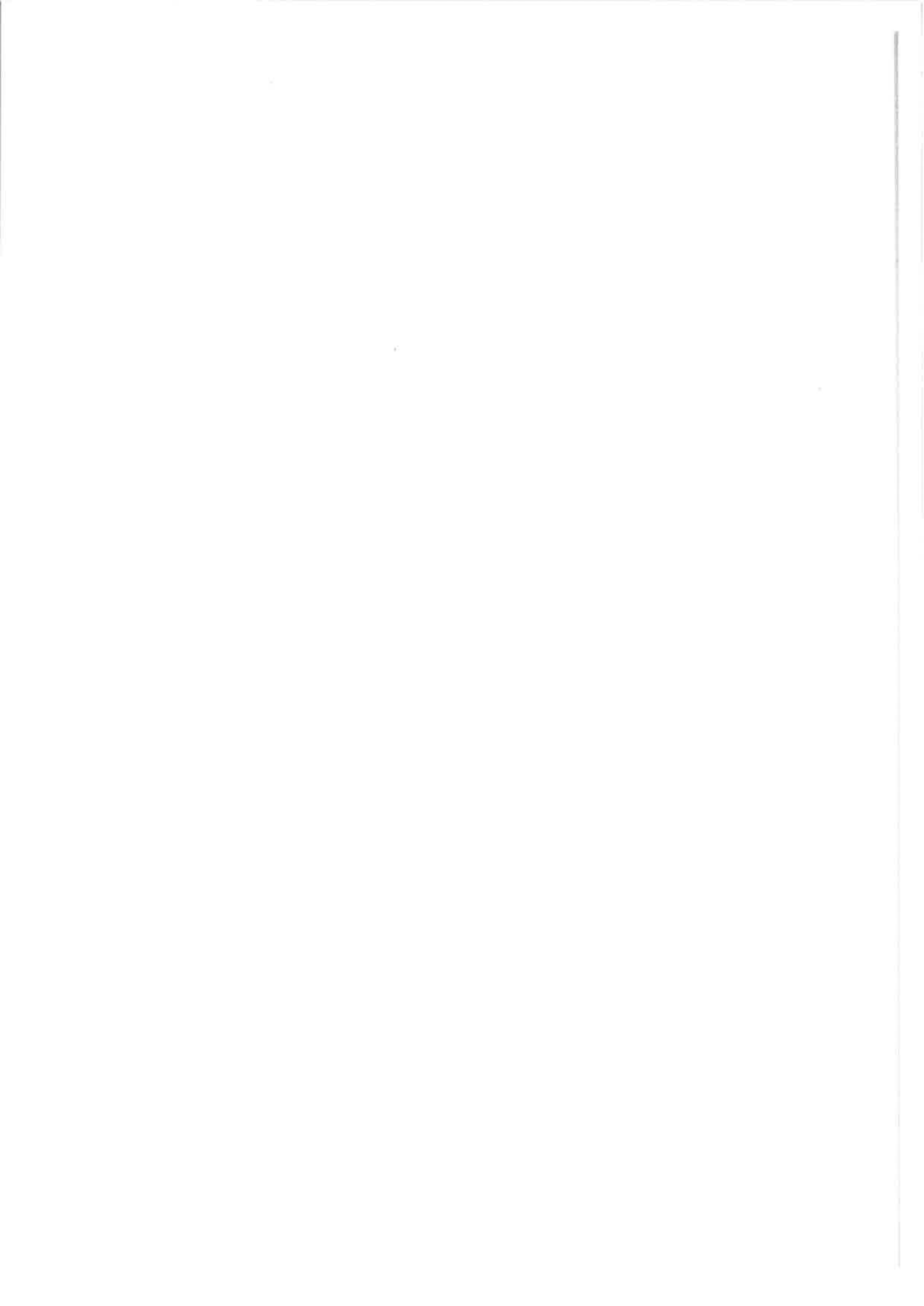
## 【全国の港湾、空港等における取組】

### ○調査及び防除の徹底

- ・全国の 65 港湾における従来の調査実施状況を点検。追加調査や薬剤散布による防除が必要な場合には 11 月までに実施。(環境省)
- ・全国の 65 港湾の港湾管理者、港湾運送事業者等に対し、今後、実施されるヒアリの調査、防除作業等に対して十分な時間確保等が行われるよう早急な協力を要請。(国土交通省 (10 月 17 日に実施済))
- ・ヒアリ等の生息地及び生息が疑われる地域からの輸入コンテナ貨物の荷主等に対して、関係団体等を通じて、ヒアリの混入防止及びヒアリと疑われるアリを発見した場合の行政への連絡を徹底。(環境省、国土交通省、経済産業省、農林水産省、財務省)
- ・全国 31 空港における緊急点検を実施し、ヒアリと疑われるアリを発見した場合の行政への連絡と防除を徹底。(国土交通省)
- ・植物防疫におけるヒアリ調査への協力の徹底。(農林水産省)

### ○正確な情報発信

- ・国民の皆様からヒアリに関する問合せを受け付けるヒアリ相談ダイヤルを 10 月 21 日から毎日開設 (環境省)
- ・地方公共団体等と連携して適確な情報発信を行い、ヒアリに対する正しい理解を広め、国を挙げた定着防止の取組に理解と協力を得る。(全省庁)



6 4 港湾の港湾管理者（港湾担当部長） 殿  
（上記以外の港湾管理者は参考送付）

国土交通省港湾局総務課長

ヒアリ対策への協力について（要請）

本年 9 月から 10 月に東京港（青海ふ頭）のコンテナヤードで環境省が行ったヒアリの調査において、多数の働きアリとこれまでで最多の有翅女王アリ等が確認されたところ。繁殖可能な有翅女王アリが飛び立ったことが否定できない状況です。

このような状況を踏まえ、環境省においては各港におけるヒアリの調査及び防除を強化しているところであり、昨日、環境省よりこれに対する協力要請があったところです。コンテナヤードにおいては通常、安全確保の観点から部外者の立入は制限しているところ承知しておりますが、港湾等の水際での対策を徹底することは極めて重要であることを踏まえ、下記のとおり、環境省及び各自治体の環境部局等の行う調査・防除に対し、可能な限りの協力を早急に行うよう要請します。

なお、港湾運送事業者等に対しても別紙のとおり通知していますので、申し添えます。

記

今後、各港において環境省等により行われることとなるヒアリの調査・防除作業について、環境省等の要請に応じて、特にコンテナヤード内での当該作業に必要となる時間が十分に確保できるよう、必要な支援、関係機関との調整等を早急に行うこと。

室蘭（室蘭市）	和歌山下津（和歌山県）	石垣（石垣市）
苫小牧（苫小牧港管理組合）	境（境港管理組合）	
石狩湾新（石狩湾新港管理組合）	浜田（島根県）	
函館（函館市）	水島（岡山県）	
小樽（小樽市）	広島（広島県）	
釧路（釧路市）	福山（広島県）	
八戸（青森県）	大竹（広島県）	
釜石（岩手県）	下関（下関市）	
仙台塩釜（宮城県）	徳山下松（山口県）	
秋田（秋田県）	岩国（山口県）	
酒田（山形県）	三田尻中関（山口県）	
小名浜（福島県）	宇部（山口県）	
茨城（茨城県）	徳島小松島（徳島県）	
鹿島（茨城県）	高松（香川県）	
千葉（千葉県）	松山（愛媛県）	
東京（東京都）	三島川之江（愛媛県）	
横浜（横浜市）	今治（今治市）	
川崎（川崎市）	高知（高知県）	
新潟（新潟県）	北九州（北九州市）	
直江津（新潟県）	博多（福岡市）	
伏木富山（富山県）	三池（福岡県）	
金沢（石川県）	伊万里（佐賀県）	
敦賀（福井県）	長崎（長崎県）	
清水（静岡県）	八代（熊本県）	
御前崎（静岡県）	熊本（熊本県）	
名古屋（名古屋港管理組合）	大分（大分県）	
三河（愛知県）	細島（宮崎県）	
四日市（四日市港管理組合）	油津（宮崎県）	
舞鶴（京都府）	鹿児島（鹿児島県）	
大阪（大阪府）	志布志（鹿児島県）	
堺泉北（大阪府）	川内（鹿児島県）	
神戸（神戸市）	那覇（那覇港管理組合）	